

富山県立石動高等学校 シラバス

科目名	日本史B	単位数	4	学科	普通科	学年	3
使用教科書	詳説日本史(山川出版社)		副教材等	最新日本史図表(第一学習社)・重要語句Check List 2017(啓隆社) 日本史総合テスト(山川出版社)			
科目の内容と到達目標	我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。						
学 習 計 画 等							
学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い ・ 目 標			備考(学習活動の特記事項・副教材使用等)	
1	4	第IV部 近代・現代 第9章 近代国家の成立 1. 開国と幕末の動乱 2. 明治維新と富国強兵 3. 立憲国家の成立と日清戦争 4. 日露戦争と国際関係 5. 近代産業の発展 6. 近代文化の発達	9-1 * 国際社会に組み込まれるという国際環境の変化に着目して、開国から明治維新に至るまでの過程を社会・経済面での変化と関わらせて考察する。* 幕末の動乱における天皇を中心とする統一国家構想の芽生えから幕府の滅亡、旧幕勢力の掃蕩に至るまでの経過を理解する。 9-2 * 明治新政府の制度改革や富国強兵・殖産興業政策に着目して、明治初期の政治的変革と国家的統一過程を考察する。* 欧米の文化・思想の導入と一連の近代化政策に対する反動としての土族反乱・農民一揆の失敗と、言論による要求実現への転換を理解する。 9-3 * 明治初期の対外政策について、欧米への対応と、アジアに対する外交政策の違いについて考察する。* 政府の強力な中央集権体制の志向の中、自由民権運動の始まりから立憲国家の成立に至る間、近代国家の基盤が形成されていく過程を考察する。* 東アジアをめぐる国際環境が変容するなか、国家的課題であった不平等条約の改正交渉が進展した過程や、朝鮮問題から日清戦争に至る経緯について考察する。 9-4 * 開戦に至る国際関係や、日露戦争の経過、戦後の日本の国際的地位の変化と植民地支配の推進を諸外国の動向と関連付けて考察する。* 立憲体制成立後から桂園時代に至るまでの国内政治の動きを、政党と藩閥の対立と協力の視点から考察する。 9-5 * 日清・日露戦争前後にかけて資本主義国家の基礎が確立された過程を、産業革命や近代産業の発展に着目して考察する。* 近代産業の発展に伴う社会問題(労働問題・公害問題)の発生と政府の対応について考察する。 9-6 * 伝統的な文化のうえに欧米文化を摂取するなど二元性を持って成立した近代文化の特色について、政治・経済・外交などの視点をもって考察する。 10-1 * 第一次世界大戦前後の政治の動向及び対外政策の推移について、政党政治の発展や日本の中国進出の状況を踏まえて考察する。* 第一次世界大戦が日本の社会経済や政治に及ぼした影響について、欧米・アジア経済との関連や政党内閣の成立などに関連させて考察する。 10-2 * ワシントン体制に至る国際的協調体制の進展など国際環境の推移を、日本の立場に着目して考察する。* 民主主義的風潮による社会運動の動向を理解すると共に、普選運動など政党政治の発展から二大政党による政党内閣制成立に至るまでの意義について考察する。 10-3 * 労働者や都市中間層の拡大による大衆社会の基盤の成立に着目し、都市化や国民生活の変化を踏まえて、市民文化の特色について考察する。			最新日本史図表 重要語句Check List 2017 日本史総合テスト	
	5						
	6						
	7		第10章 二つの世界大戦とアジア 1. 第一次世界大戦と日本 2. ワシントン体制 3. 市民生活の変容と大衆文化				
2	9	4. 恐慌の時代 5. 軍部の台頭 6. 第二次世界大戦	10-4 * 戦後恐慌から昭和恐慌に至る国内経済の動揺について、国内・国外の経済状況と対策に着目して理解する。* 社会主義運動の高揚と国家主義の台頭による軍部の政治的進出を踏まえて、協調外交が挫折していく過程を考察する。 10-5 * 日本の対外政策の推移について、世界情勢や軍部の政治的進出に着目して、政党内閣の崩壊や国際的孤立の過程について考察する。* 恐慌から脱出し、国家主義が高揚するなかで、五・一五事件から二・二六事件にかけて、軍部の影響力が増大していく過程を考察する。 10-6 * 日中戦争の勃発から太平洋戦争の突入にいたる過程について、国民生活の変化や諸統制に着目して全体主義的な国家体制の進展を考察する。* 第二次世界大戦について、国家間の相違や総力戦の特色を踏まえ、この戦争が空前の惨禍をもたらした点に着目して、平和で民主的な国際社会の実現に努める重要性を認識する。 11-1 * 戦後の世界秩序を踏まえ、占領政策及び戦後の民主化政策とそれに伴う諸改革について、その経過と内容を考察する。* 戦後政治の動きを踏まえて、集大成となる日本国憲法制定の意義を理解する。 11-2 * 東アジア情勢の変化を踏まえ、連合国による占領が終結し、日本が独立した意義を考える。* 連合国による日本占領の終結と、その後の日米関係の継続について、様々な国の立場から考察する。 12-1 * 独立後の日本国内政治について、衆議院を保守・革新の二大勢力が占める55年体制の成立から安定した保守政権となるまでの経過を考察する。* 冷戦構造に雪解けの状況が生まれる中、日本が国際社会に復帰したことについて、日本の国際連合への加盟、アメリカ・中華人民共和国・大韓民国との関係に着目して、独立回復後の日本の動きを考察する。12-2 * 朝鮮特需による経済復興とその後の高度経済成長について、経済の国際化と国内の技術革新などの側面に着目して考察する。* 消費革命による社会の変貌と経済成長がもたらしたひずみである社会問題について考察する。 13-1 * ドル＝ショックや、石油危機を踏まえて、主要先進国首脳会議が開かれた意義を考察する。* 高度成長が終焉し、保守政権が動揺するなか、二度にわたる石油危機を乗り越え、経済大国としての道を歩み始めた日本の状況を多面的・多角的に考察する。 13-2 * 冷戦体制の終結とそれに関わる国内の状況について、日本の政治・外交・経済・生活文化面を踏まえて多面的・多角的にとらえる。* 科学技術・産業の発達によって派生する環境問題やエネルギー問題などの日本の課題とそれに対する日本の役割を認識する。			最新日本史図表 重要語句Check List 2017 日本史総合テスト	
	10	第11章 占領下の日本 1. 占領と改革 2. 冷戦の開始と講和					
	11	第12章 高度成長の時代 1. 55年体制 2. 経済復興から高度成長へ					
	12	第13章 激動する世界と日本 1. 経済大国への道 2. 冷戦終結と日本社会の動揺					
3	1	問題演習				最新日本史図表 重要語句Check List 2017 日本史総合テスト	
	2						
	3						
提出物・課題等 ・授業ノート ・重要語句Check List 2017 ・日本史総合テスト							
評価方法 各学期の考査評価・課題への取り組み状況・授業態度などの総合評価							